

木 工 科

もっこう さぎょう とくちょう
木工作業の特徴

- き めく かんしよく ころろ いや
(1)木の温もりと感触から心が癒される
- じゅちゆうせいひん せいさん かか しゃかいてき やくわり せきになん がくしゆう
(2)受注製品の生産に関わり、社会的な役割と責任を学習できる
- さぎょうこうてい おお こうてい けいけん
(3)作業工程が多く、いろいろな工程を経験できる
- きけん きかい こうぐ おお あんぜん ちゆうい ちから
(4)危険な機械・工具が多く、安全に注意する力がつく
- ひと ひと こうてい たんじゆん く かえ さぎょう じぎょうりよく しゆうちゆうりよく
(5)一つ一つの工程は単純で繰り返し作業なので、持続力・集中力がつく
- なお しゆうり かのう さぎょう
(6)やり直しや修理が可能な作業である
- きかい しゆうじんき そうおん おお げんき こえ ひつよう
(7)機械・集塵機の騒音が大きく、「元気な声」を必要とする

1年生



そくばいかい はんばい せいひん ねんかん
即売会で販売する製品です。3年間の学習のスタートとなる題材です。



いと ばん じょうず そうさ すみ つ
糸のこ盤を上手に操作して、墨付けした線を消さないように切断します。

1年生



しょうこうばん おおがたきかい しょう せんたん うす しあ ていねい けんま
昇降盤という大型機械を使用して、へらの先端を薄く仕上げ、丁寧に研磨
していきます。その後塗装をして、最後に仕上げとして、焼き印を押して完成
となります。

2年生



そくばいかい はんばい せいひん いろあ
即売会で販売する製品です。色合い
や木の模様などを考えながら、一人一
人オリジナル製品を製作します。

せつけいず なが はば かんが えん
設計図をもとに長さや幅を考えて、鉛
筆で印をつけます。幅を決めるため、
自動かな盤に通します。

2年生



つか しゅうせいざい きかい めんと おこな
ハタガネを使って、集成材をつくり、ルーターという機械で、面取りを行います。
その後、^{あと}研磨を^{けんま}繰り返^くし、^{かえ}塗装^{とそつ}をして^{かんせい}完成^{かんせい}となります。

3年生

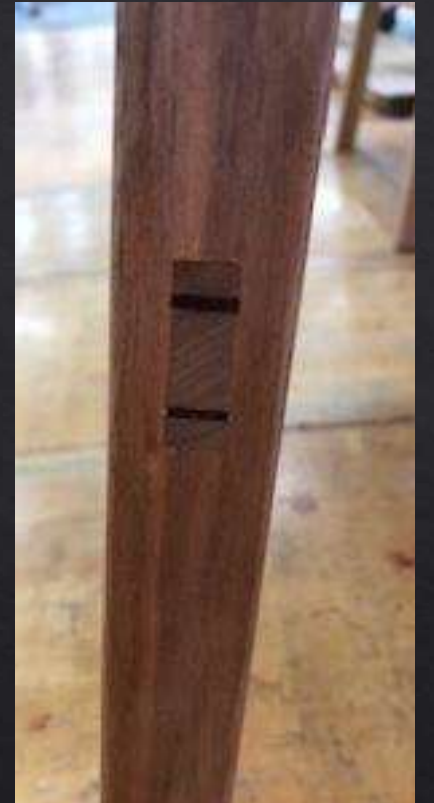


そくばいかい はんばい せいひん ねんかん
即売会で販売する製品です。3年間
まな ぎじゆつ ちしき い せい
学んだ技術や知識を生かしながら製
作します。



うす かこう き もっこう ぬ エフ
薄く加工した木に木工ボンドを塗り、F
がた クランプでしっかり固定して、座面
こてい ざめん
(すわるところ)になる曲がった板を作
ま いた つく
ります。

3年生



かく ばん おおがた きかい しょう あな く た とき
角のみ盤という大型機械を使用して、ホゾ穴をつくり、さらに組み立てた時に
はず 外れないように、クサビを打ち込みます。
あんぜんめん き つ じっさい きけん どうぐ きかい せいと そうさ
安全面に気を付けながら、実際に危険な道具や機械を生徒が操作します。

てんじそくばいかい

展示即売会



れいねん がつ おこな てんじそくばいかい ようす ぜひ けんがく き

例年12月に行われる展示即売会の様子です。是非、見学に来てください。